

レトロ AM/FM ラジオ

MODEL: RA-601

ADESSO

この度はアデッソ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこのマニュアルをよく読み、製品を安全にお使いください。また、保証書とあわせていつでも再読できるように大切に保管してください。

はじめに

内容物の確認

- 本体 x 1
- 電源コード x 1 (内蔵)
- 取扱説明書 / 保証書 (本紙) (本保証書は日本国内のみ有効です。)

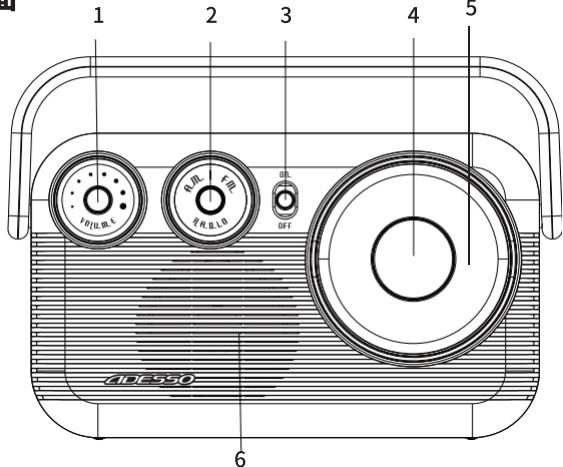
仕様

仕様は予告なく変更する場合があります。

電源	AC 100V~50/60Hz・DC6V または単2乾電池x4本(別売)
受信周波数	FM 76-108MHz AM 540-1600kHz
消費電力	6W
アンテナ	FM ロッドアンテナ AM 内蔵アンテナ

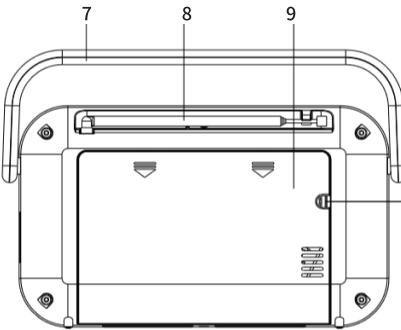
各部の名称と機能

前面

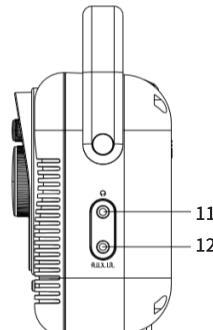


1. 音量ツマミ : 左側が小、右側が大
2. AM/FM 切替ツマミ : 右側が FM、左側が AM
3. 電源スイッチ : 上がオン、下がオフ
4. 選局ツマミ : ツマミを回して選局してください。
5. 選局ダイヤル : 上が FM、下が AM 放送です。
6. スピーカー

背面



側面



7. ハンドル
8. FM ロッドアンテナ : FM 放送を聞く際にご使用ください。
9. 電池フタ
10. 電源コード口
11. イヤホン端子 : イヤホンを使って聞く際に使用ください。
12. AUX 端子 : AUX 端子を使用する際に使用ください。

使用方法



乾電池を出し入れするときやアダプターを抜き差しするときは電源を切ってから行ってください。

家庭用電源(電源コード)を使う場合

電池フタを押し込みながら下に引くようにして開けてください。中にある電源コードを電源コード口から出し、電池フタをしっかりと閉めてください。家庭用コンセントに接続します。
※ 使用しないときはコードをコンセントから抜いてください。

ラジオの聞き方

- ① 電源スイッチ (3) を上に上げラジオをオンにして下さい。
- ② AM/FM 切替ツマミ (2) で AM 放送か FM 放送かを選択してください。
- ③ 音量ツマミ (1) で音量を調節してください。(右に回すと音量が上がります)
- ④ 選局ツマミ (4) を回してお聴きになりたい放送局に合わせてください。
(選局ダイヤル (5) 上部が FM、下部が AM)

※うまくラジオを受信できない時は

FM 放送 : FM ロッドアンテナを伸ばし、長さ、角度、方向を調節してください。

AM 放送 : 本機内にアンテナが内蔵されています。

テレビなどの近くを避け、受信の良い場所、本機の向きを見つけてください。

FM 据置放送「ワイド FM」について

本機は FM 据置放送「ワイド FM」に対応しています。FM 据置放送「ワイド FM」とは AM (中波) 放送局の放送エリアにおいて、難聴対策や災害対策のために従来の FM 放送用の周波数 (76MHz ~ 90MHz) に加えて、新たに割当てられた周波数 (90.1MHz ~ 95MHz) を用いて AM 番組を放送することです。

乾電池を使う場合 (別売)

電池フタを押し込みながら下に引くようにして開けてください。単2乾電池4本をプラスマイナスの向きに注意して入れてください。乾電池を入れ終えたら電池フタをもとに戻してください。

※古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池を混ぜて使わないでください。

故障かなと思ったら

症状

電源が入らない

音が出ない

ラジオが受信できない
雑音が入る

考えられる原因

- 電池が正しく装着されていない
- 電池が消耗している。
- 電源コードがしっかり接続されていない。
- 音量が最小になってしまっています。
- イヤホンが接続されていません。

- 電波の弱いエリアであったり、ノイズを発する機器が付近にありませんか。

AUX 端子について

本機はヘッドホン出力またはオーディオ出力の機能を備えている機器と接続することでスピーカーとしても使用できます。ステレオ音声ケーブル(別売)を本機のAUX端子に接続します。接続すると自動的にAUXモードに切り替わります。

イヤホン端子について

イヤホンを使ってラジオを聞くときはイヤホン端子にイヤホン(別売)を接続してください。

*イヤホン使用時は音量が大きすぎないか注意してください。

*電源コードを使用時イヤホンを使って聞くと「ブーン」と音が鳴ります。

(ラジオ音などと混ざった音)耳障りなことがあります。

その場合は乾電池を使用してください。

安全上の警告

安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

- 水にぬらさないでください。火災、感電の原因になる恐れがあります。
- 修理、改造、または分解しないでください。
- 煙が出た、異臭がするなどの異常時は電源コードを抜いて使用を止めてください。火災、感電の原因になる恐れがあります。
- 本製品を逆さまにしたり、不安定な場所で使用しないでください。
- 本製品の上に物を置かないでください。
- 本製品にシールやテープなどを貼らないでください。
火災、感電、故障の原因になる恐れがあります。
- この商品は日本国内専用です。
- 表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。
- 雷が鳴り始めたら使用を止め電源コードを抜いてください。
- ラジオ、またはコードを敷物などで覆わないでください。
- 乾電池を使用する場合は幼児の手の届かないところにおいてください。
- 濡れた手で商品を触らないでください。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。火災、感電の原因になる恐れがあります。
- 火災、第三者による行為、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して弊社は一切責任を負いません。

使用場所 / お手入れ方法

■ 使用場所

次のようなところでは使用しないでください。

- 温度が氷点下10度以下になるような所。
- 直射日光が当たる所。屋外、暖房器具、火器の近く、熱風が当たる場所。
- 湿気の多い場所。
- 強い時期や振動がある所。
- 電波ノイズを発生するものの近く。

● お手入れ方法

日常の手入れの仕方

- 拭くときは湿った布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少し、柔らかい布につけて拭いた後、乾ぶきしてください。
- 湿気の多い場所。
- 殺虫剤やヘアスプレーがかからないようにしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシを使わないでください。

⚠ 注意

■ 電池について

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えると液漏れや破裂などの恐れがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- ① $\oplus \ominus$ を正しく入れてください。
- ② 電池を取り換えるときは、新しい電池とすべて交換してください。
- ③ 使用しないときは電池を外してください。
- ④ 充電式電池以外は充電して使用しないでください。
- ⑤ 液漏れが皮膚や衣類に付着した場合はすぐの水で洗い流し、目に入った場合はきれいな水で洗い流したあと、すぐに医師の治療を受けてください。

専用電源コードについて

安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

⚠ 警告

- 電源コードをコンセントから引き抜く時は、必ず本体を持って引き抜いてください。コードを引っ張ると、コードが傷つき故障、感電、火災の原因となります。
- 電源コードの上に重いものをのせたり、改造したりしないでください。故障、感電、火災の原因となります。
- コンセント、電源プラグのほこり等は定期的にとてください。ほこり等がたまると湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。
- 電源プラグを乾いた布で拭いてください。
- 長時間使用しない時は、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 日本国内専用です。海外では使用しないでください。必ず屋内で使用してください。
- 濡れた手で電源コードを抜き差しはしないでください。感電の恐れがあります。
- なるべく壁面のコンセントに差し込んでご使用ください。電源プラグを差し込む際、隙間がないよう押し込んでください。



電源プラグ

*ご使用中に熱くなることがあります。(異常に熱い場合はコンセントより引き抜き下記にお問い合わせください。)